

# 日本、決勝T進出



## チュニジアに2対0

チュニジア - 日本 後半、先制ゴールを決め、喜んで駆け出す森島。  
左は中田英 = 長居陸上競技場

サッカーの第17回ワールドカップ(W杯)で十四日、日本はチュニジアに2対0で勝ち、決勝トーナメント進出の歴史的快挙を達成した。日本は1次リーグH組を2勝1分けの無敗で乗り切り、堂々の1位で同リーグを突破した。決勝トーナメント1回戦では、十八日に宮城でC組2位のトルコと準々決勝進出を懸けて対戦する。

日本は初出場した前回フランス大会では、3戦全敗で1次リーグ敗退。今回は、W杯予選初参加の第5回スイス大会(一九五四年)から約半世紀後に、地元開催の大会で世界の厚い壁を破る金字塔を打ち立てた。

第1戦でベルギーと2対2で引き分け、第2戦ではロシアを1対0で下した日本は、大阪での第3戦でもチュニジアに勝ち、勝ち点を7に伸ばして同組トップとなった。